Beans

H19 年度版
NEDO Tool 取扱説明書

本マニュアル記載の内容は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

Field Logic
Creation with Software
株式会社 フィールドロジック

Ver. 1

FL-001

CONTENTS

Chapter 1 お使いになる前に

1-1 起動方法／終了方法 page.2
1-2 画面構成 page.3
1-2-1 メイン画面 page.3

Chapter 2 NEDO データ書出し作業

2-1 自動設定 page.4
2-2 NEDO データ書出し実行 page.5-8
2-3 書式 3 の印刷 page.9-10
2-4 書式 4 の印刷 page.11

Chapter 3 その他操作方法

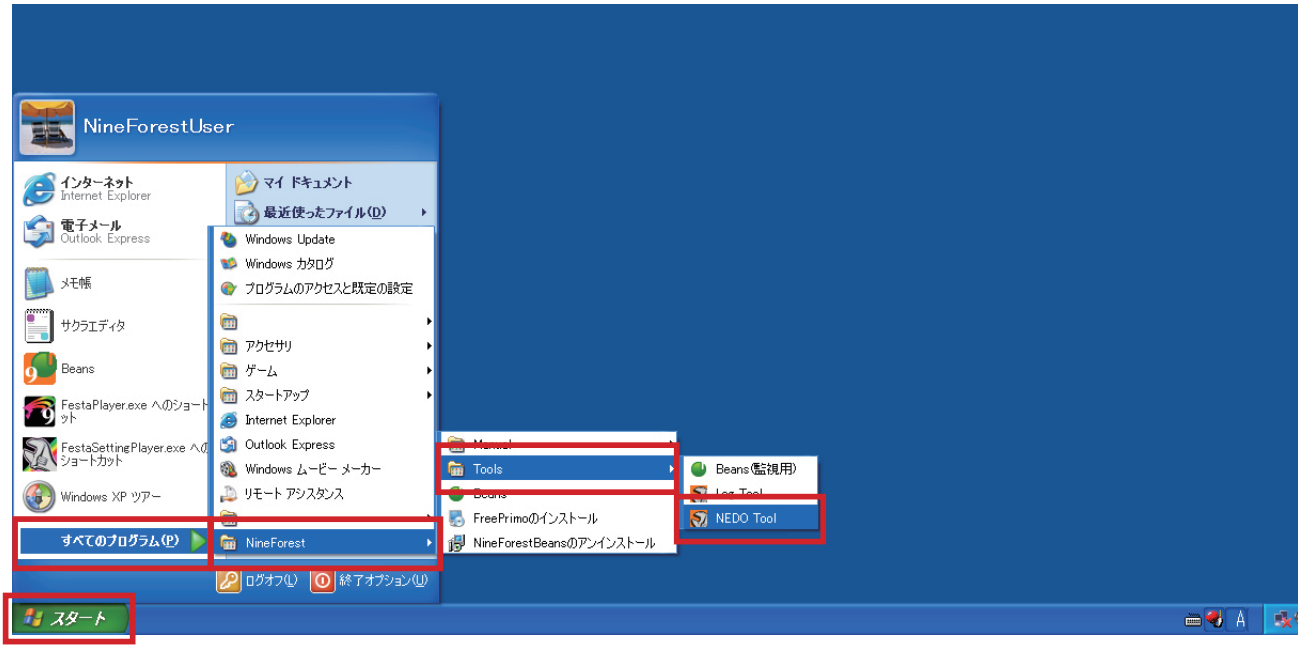
3-1 共同研究事業名入力／修正 page.12
3-2 採択 No. 入力／修正 page.12
3-3 報告者所属氏名入力／修正 page.12
3-4 太陽電池定格出力入力／修正 page.13
3-5 報告年月日入力／修正 page.13
3-6 報告対象年選択 page.13
3-6-1 半期毎の NEDO データ書出し期間選択 page.13
3-6-2 NEDO データ任意書出し期間選択 page.14
3-7 NEDO コード入力／修正 page.14
3-8 NEDO データ書出し項目の追加／削除／修正 page.15
3-8-1 最後尾に新規項目を追加する場合、又は既存項目内にチャンネルを追加する場合 page.15-17
3-8-2 項目の削除 Page.17
3-8-3 項目の修正 page.18

付録

PrimoPDF のインストール page.19-21

Chapter 1　お使いになる前に

1-1　起動方法／終了方法



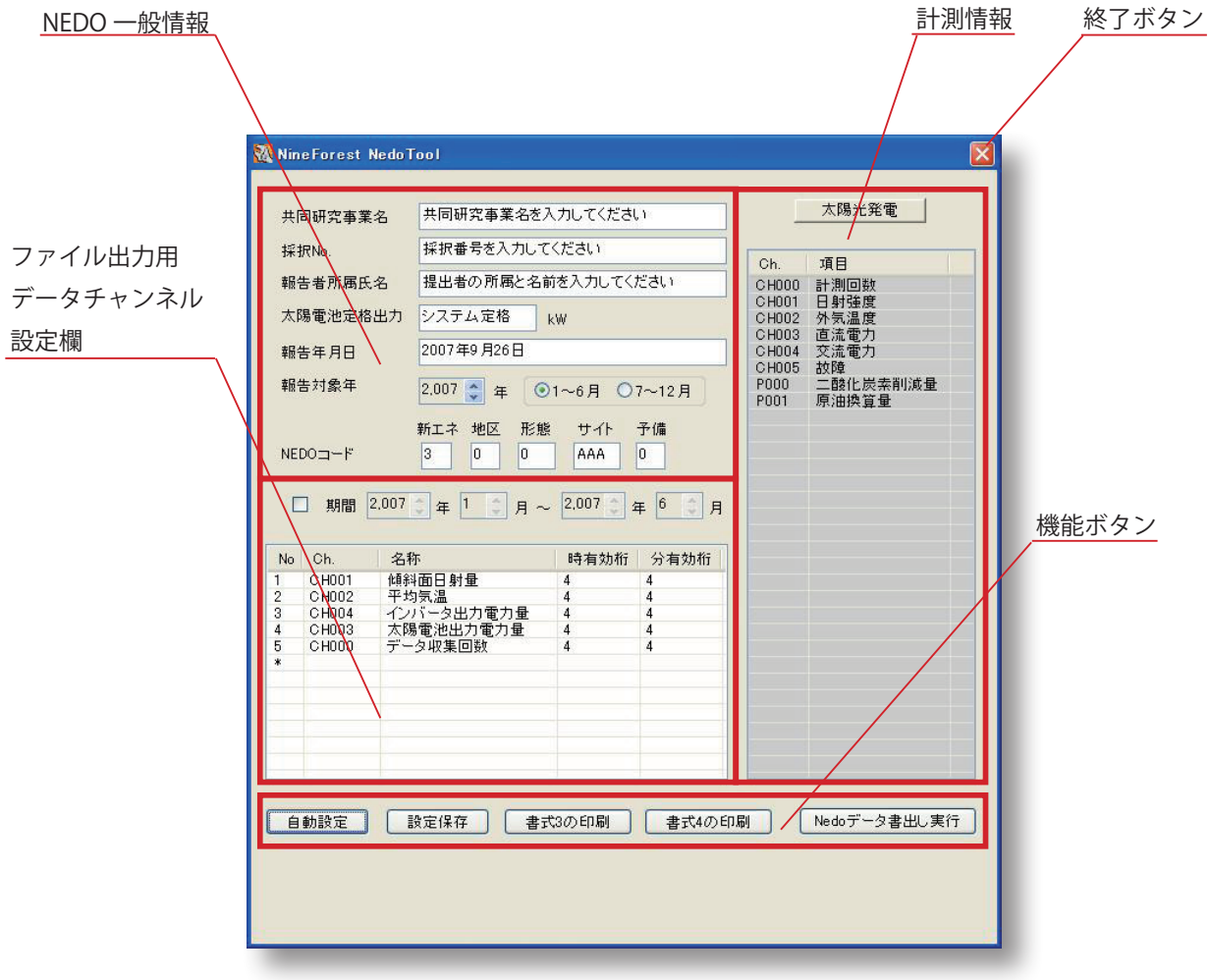
次の順番にクリックして下さい。
「スタート」→「すべてのプログラム」→「Nine Forest」
→「Tools」→「NEDO Tool」

NEDO Tool が立ち上がります。

終了する場合は、設定保存をしてから
(参照：page.12　2-6 ②＆③＆④)、
終了ボタン (参照：page.3) をクリックして下さい。

1-2　画面構成

1-2-1　メイン画面



NEDO 関連情報の確認や、NEDO 提出データの書き出しが行える画面です。
「書式 3」や「書式 4」の印刷もできます。

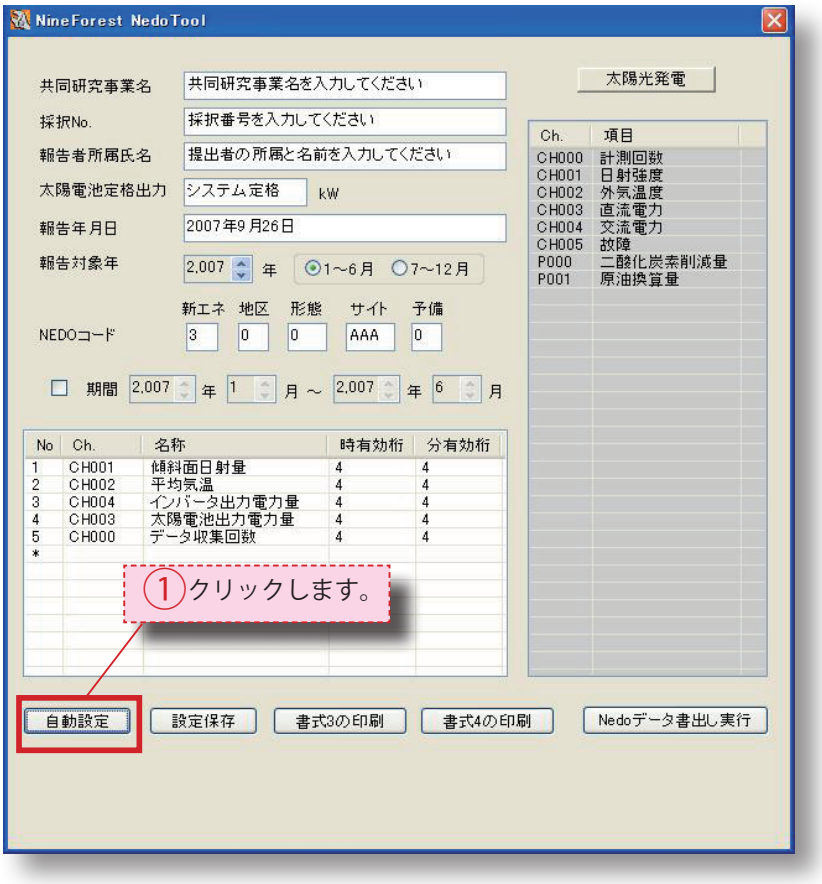
Chapter 2

NEDO データ書出し作業

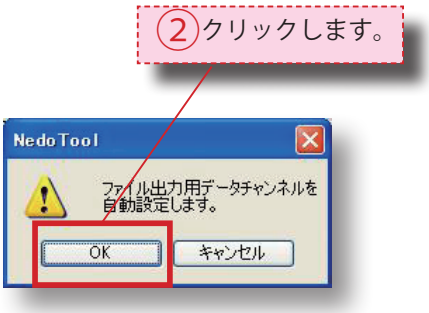
2-1　自動設定

ファイル出力用
データチャンネルを自動設定
します。

※　この作業を実行すれば、
チャンネル変更した
場合でも、設定は
初期のものに設定
されます。



画面左下の「自動設定」を
クリックします (①)。



自動設定実行の
確認ダイアログが現れますので、
「OK」をクリックします (②)。

2-2　NEDO データ書出し実行

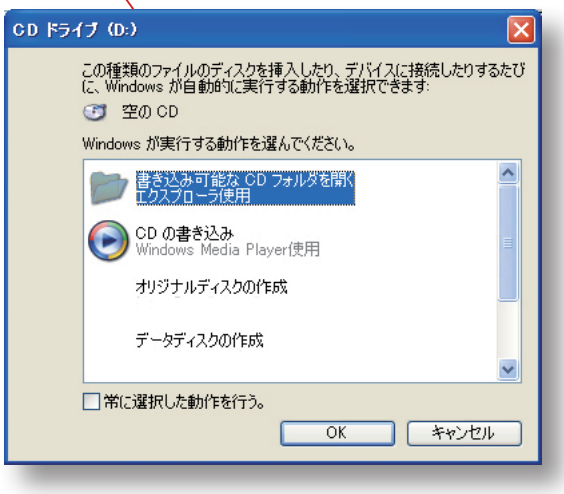
CD を、ご使用の PC の
CD ドライブに入れます。

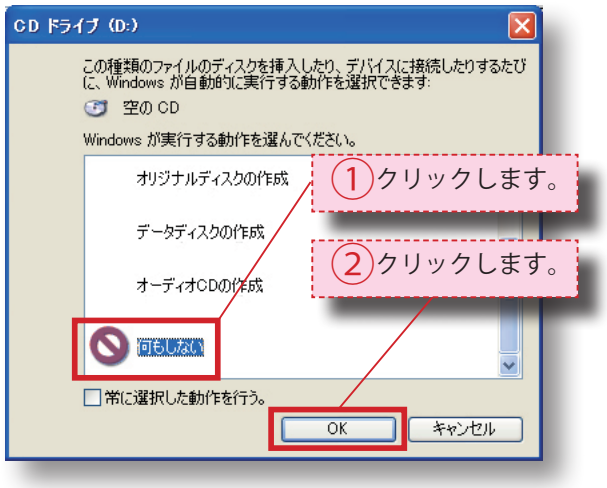
「CD ドライブ」の画面が
現れます (右方画面)。

ここでは、「何もしない」を
選択し (①)、
「OK」をクリックします (②)。

※　ご使用の PC によっては、
「何もしない」項目が画面の
下方に隠れている場合が
ございますので、
画面を下にスライドさせて
下さい。

CD ドライブ画面



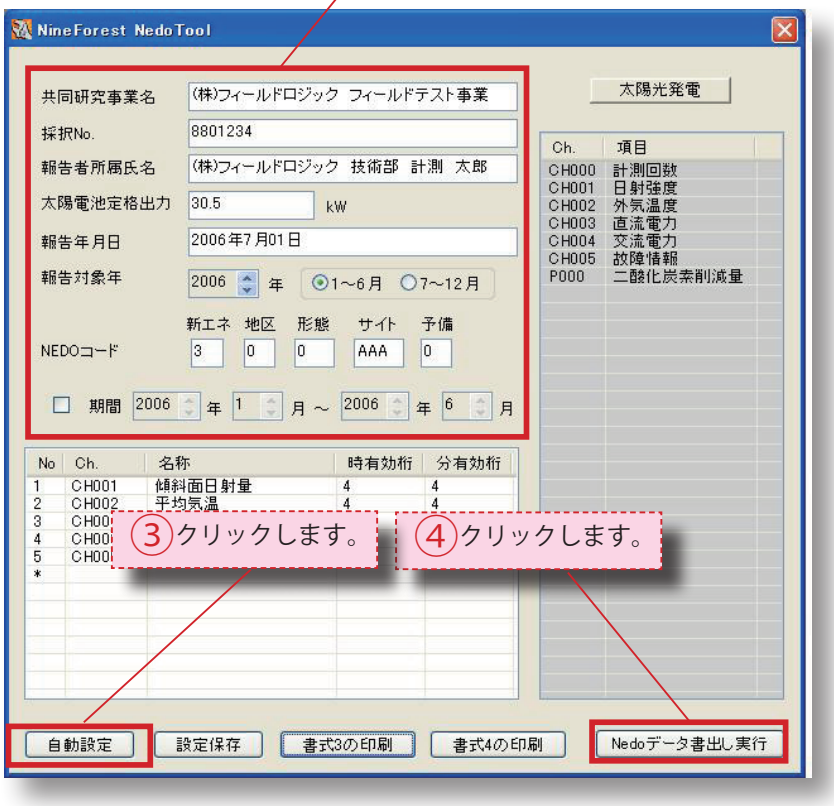


NEDO 一般情報を記入したか、
記入内容が正しいか、
確認して下さい。

「自動設定」を
クリックして下さい (③)。

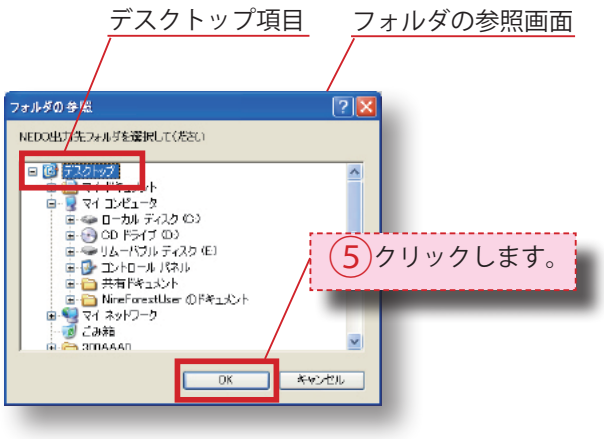
ツール画面右下の
「NEDO データ書き出し実行」を
クリックします (④)。

NEDO 一般情報

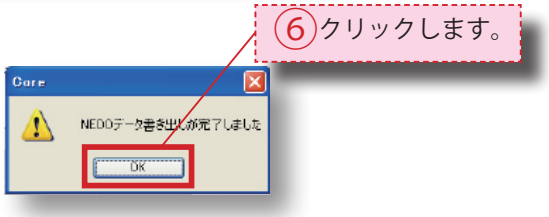


次に、「フォルダの参照」画面が
現れますので、
「デスクトップ」を選択し、
「OK」をクリックします (⑤)。

※　データ書出しには
　　約数分かかります。

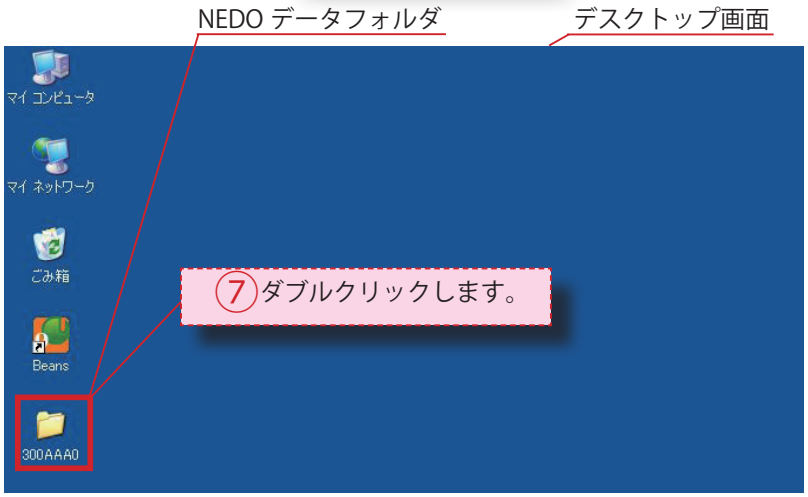


「NEDO データ書き出しが
完了しました」と表示された
ダイアログが現れますので、
「OK」をクリックします (⑥)。



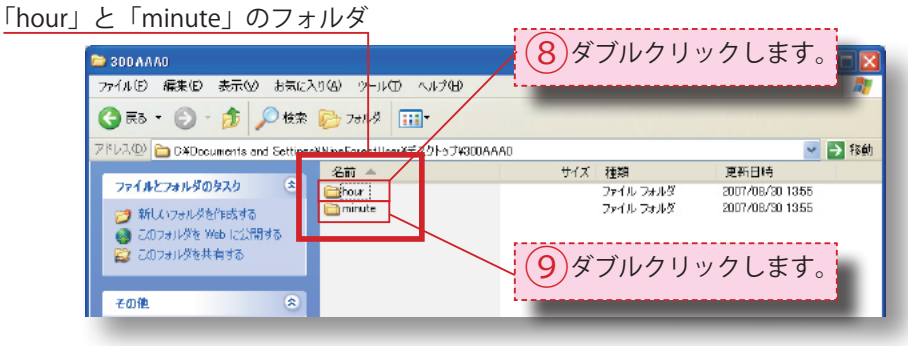
デスクトップに、
NEDO データが保存されます
(この場合のフォルダ名は、
「300AAA0」)。

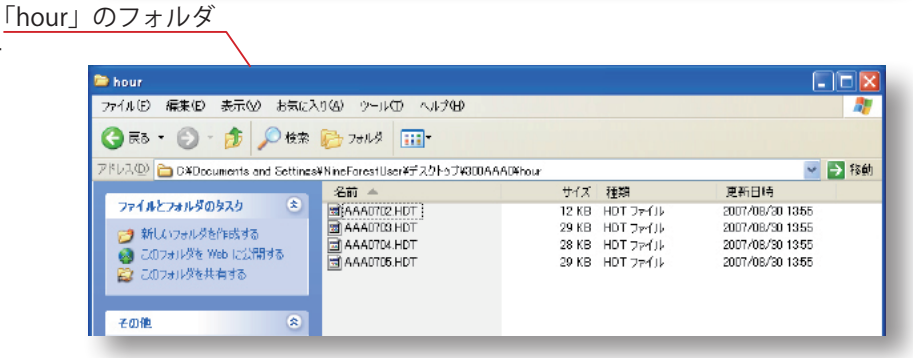
そのフォルダを
ダブルクリックします (⑦)。



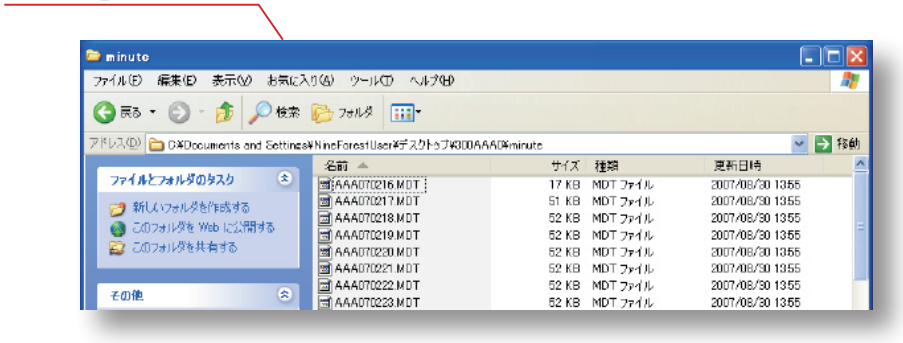
フォルダ内には、
「hour」と「minute」という
フォルダがあり、
それぞれのフォルダ内には
保存したデータが
格納されています。

「hour」フォルダ内のデータ
(右下画面) は、
「hour」フォルダ上を
ダブルクリックすれば、
フォルダ内を参照できます
(⑧)。



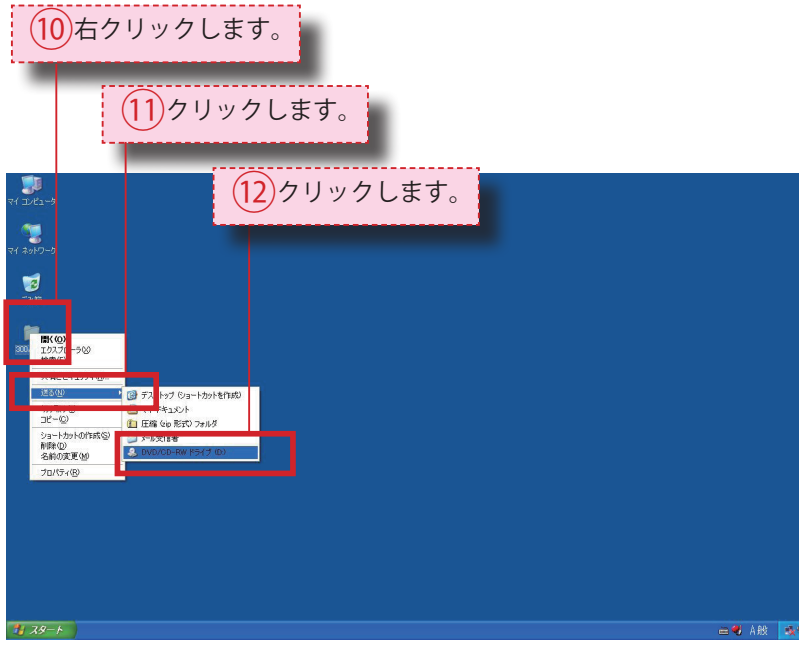


「minute」フォルダ内のデータ
(右方画面) は、
「minute」フォルダ上を
ダブルクリックすれば
フォルダ内を参照できます
(前 page ⑨)。

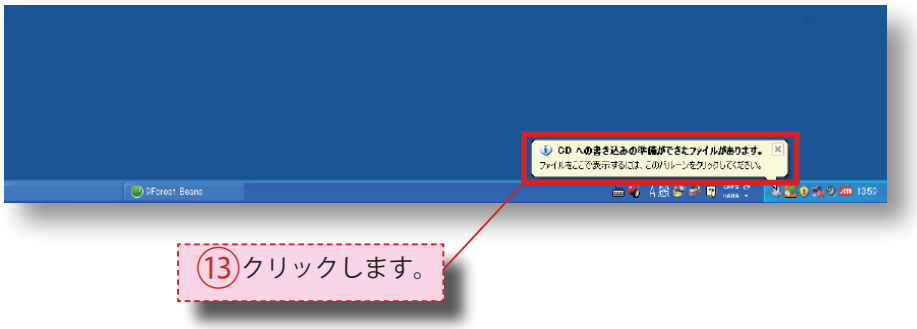


それぞれのフォルダ内の
保存データの確認が
取れましたら、
先程デスクトップに保存した
NEDO データフォルダ上で、
右クリックをします (⑩)。

「送る」を選択し (⑪)、
新たに現れた別ウィンドウ上の
「DVD ／ CD-RW ドライブ」を
選択します (⑫)。



「CD への書き込みの
準備ができたファイルが
あります。」というメッセージが
現れますので、
そのメッセージバルーン上を
クリックします (⑬)。



メッセージバルーンを
クリックすると、
「CD への書き込みの
準備ができたファイル」の
保存先の CD ドライブ画面が
表示されます。

同画面上左側に
「これらのファイルを
CD に書き込む」という項目が
ありますので、その項目上を
クリックします (⑭)。

「CD 書き込みウィザード」の
画面が現れますので、
CD 名を変更される場合は、
「CD 名」項目上をクリックし、
任意の名称を直接入力
してください。

「ファイルの書き込みが
終了したら、ウィザードを
閉じる」にチェックを
入れてください (⑮)。

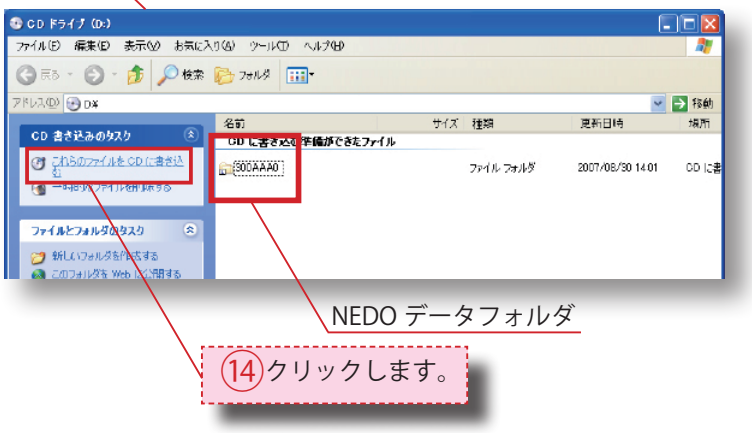
「次へ」を選択します (⑯)。

CD へのデータの書き込みが
開始されます。

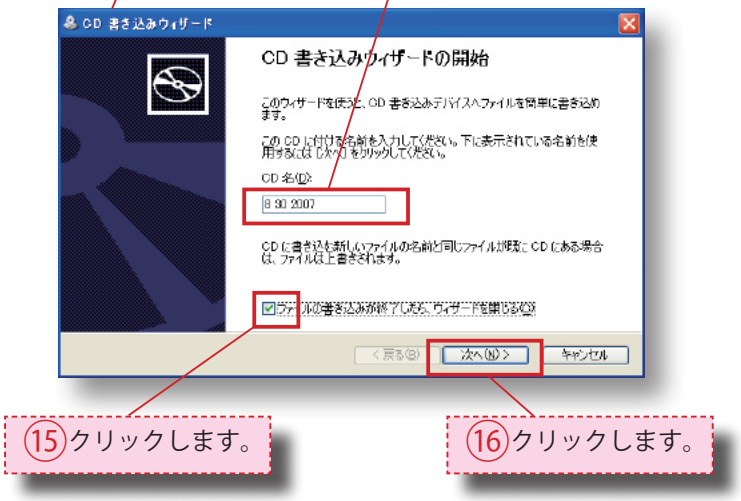
書き込みが終了すると、
自動的に画面は閉じます。

これで、NEDO データの CD への
書き込みは完了です。

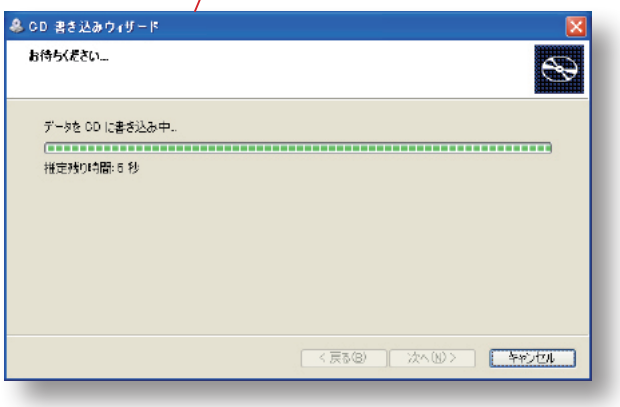
CD ドライブ画面



CD ドライブ画面　CD 名



CD へのデータ書込開始画面



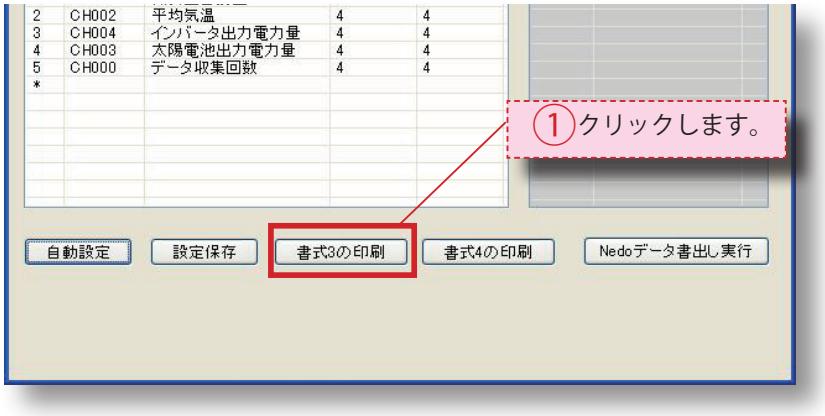
2-3　書式 3 の印刷

プリンタが接続されている場合

「書式 3 の印刷」をクリックします（ ① ）。

印刷ウィンドウが現れますので、
プリンタ名欄をお使いの
プリンタ名に合わせます（ ② ）。

「OK」をクリックします（ ③ ）。

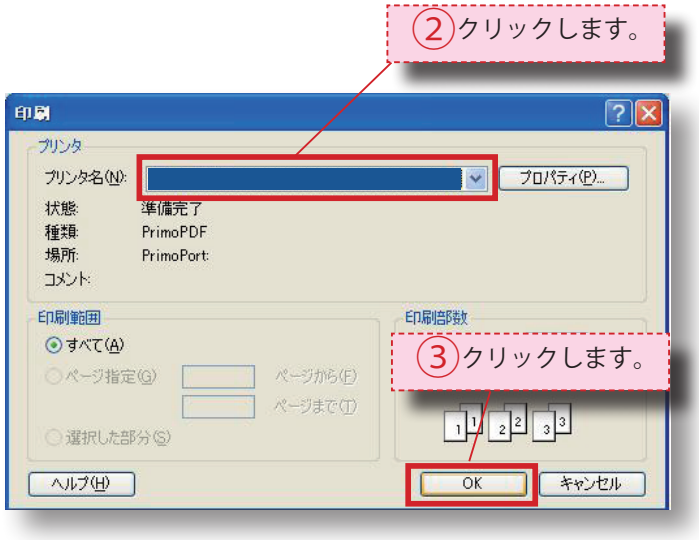


プリンタが接続されていない場合

※　「PrimoPDF」がインストールされていれば、PDF 形式でのファイル出力が可能です。
インストールに関しては、
本マニュアル付録の
「PrimoPDF のインストール」
(page.19) をご参照下さい。

「書式 3 の印刷」をクリックします（ ① ）。
印刷ウィンドウが現れますので、
「PrimoPDF」に合わせます（ ② ）。

「OK」をクリックします（ ③ ）。

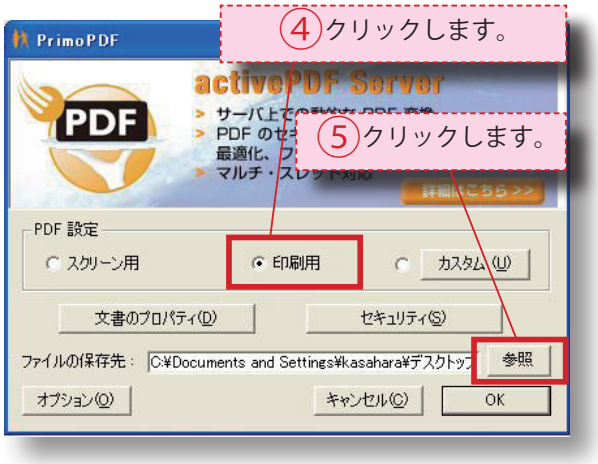


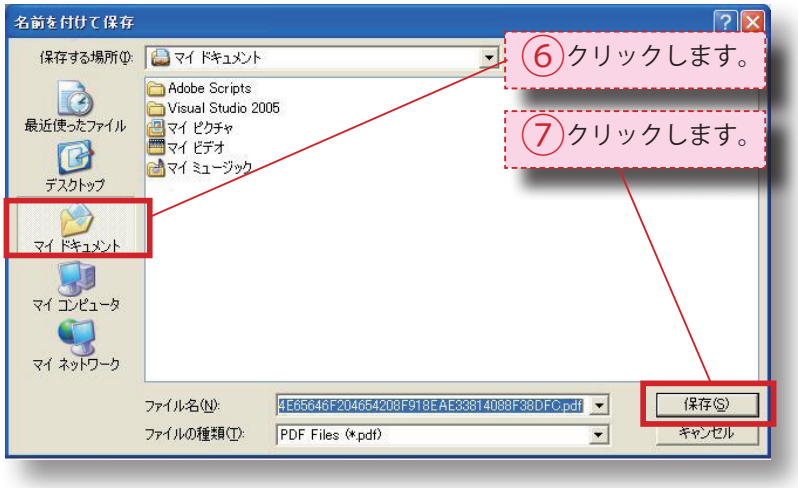
PrimoPDF のウィンドウが
現れますので、
「印刷用」を選択します (④)。

ファイルの保存先を選択する
場合は、「参照」を
クリックし (⑤)、
「名前を付けて保存」
ウィンドウ上で任意の
保存場所を選択します
(この場合は、
マイドキュメント内を選択)
(⑥)。

任意のファイル名を入力し、
よろしければ、「保存」を
クリックします (⑦)。

クリック後、Acrobat Reader が
自動的に開き、PDF 化した
書式 3 が表示されます。

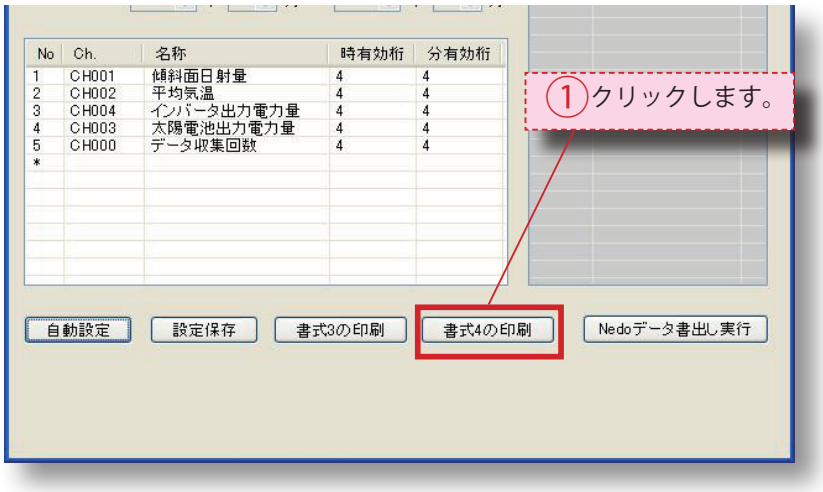




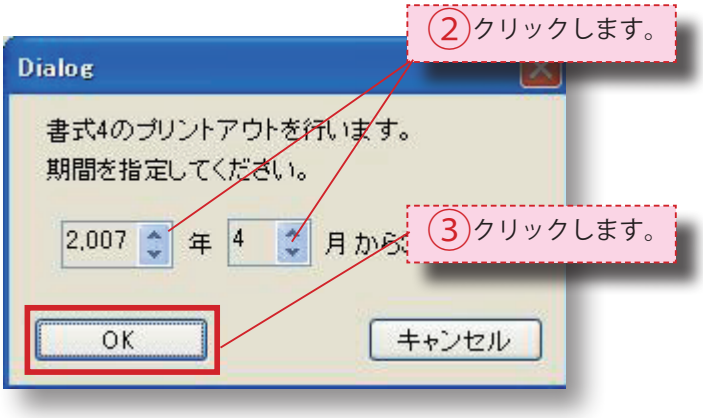
2-4　書式 4 の印刷

プリンタが接続されている場合

「書式 4 の印刷」を
クリックします (①)。



書式 4 の印刷ダイアログが
現れますので、
任意の期間を上下アロウで
選択します (②)。
よろしければ「OK」をクリック
します (③)。



プリンタが接続されている
場合でも、されていない場合でも、
その後の操作方法は、
「書式 3 の印刷」と同様です。
page.9 をご参照下さい。

Chapter 3 その他操作方法

3-1 共同研究事業名

入力／修正

入力

共同研究事業者名欄をクリックし
(①)、既存テキストを削除して、
任意の名称を入力します。

修正

修正する場合は、同欄をクリックし、
修正箇所を変更入力します。
設定を保存します
(② & ③ & ④)。

3-2 採択 No. 入力／修正

入力

採択 No. 欄をクリックし (⑤)、
既存テキストを削除して、
付与された番号を入力します。

修正

修正する場合は、同欄をクリックし、
修正箇所を変更入力します。
設定を保存します
(② & ③ & ④)。

3-3 報告者所属氏名

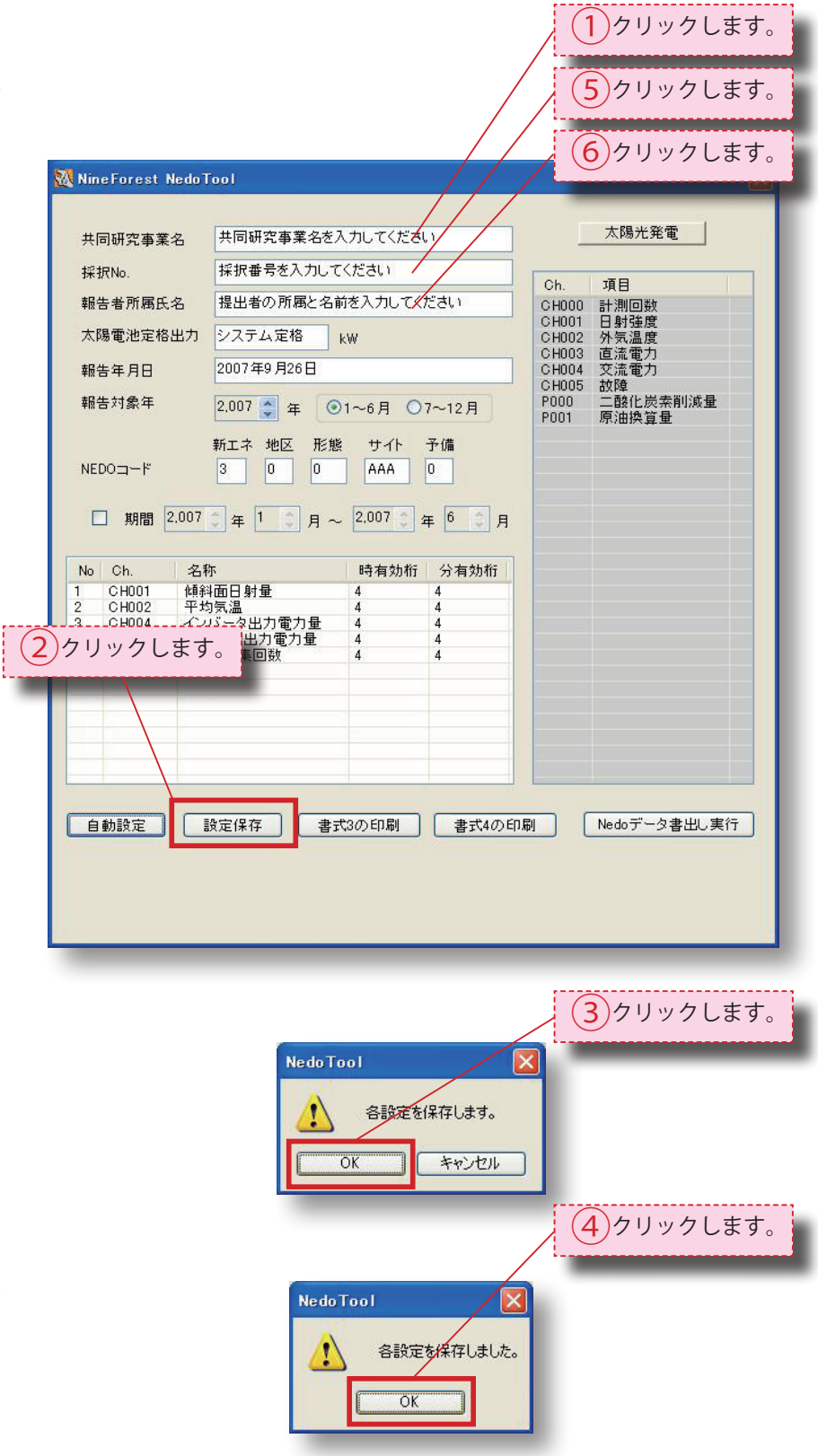
入力／修正

入力

報告者所属氏名欄を
クリックし (⑥)、既存テキストを
削除して、任意の氏名を入力します。

修正

修正する場合は、同欄をクリックし、
修正箇所を変更入力します。
設定を保存します
(② & ③ & ④)。



3-4 太陽電池定格出力

入力／修正

入力

定格出力欄をクリックし (①)、
既存テキストを削除して、
定格量 (kw) を入力します。

修正

修正する場合は、同欄をクリックし、
修正箇所を変更入力します。
設定を保存します
(② & ③ & ④)。

3-5 報告年月日

入力／修正

入力

報告年月日欄を
クリックし (⑤)、
既存テキストを削除して、
任意の日付を入力して
ください。

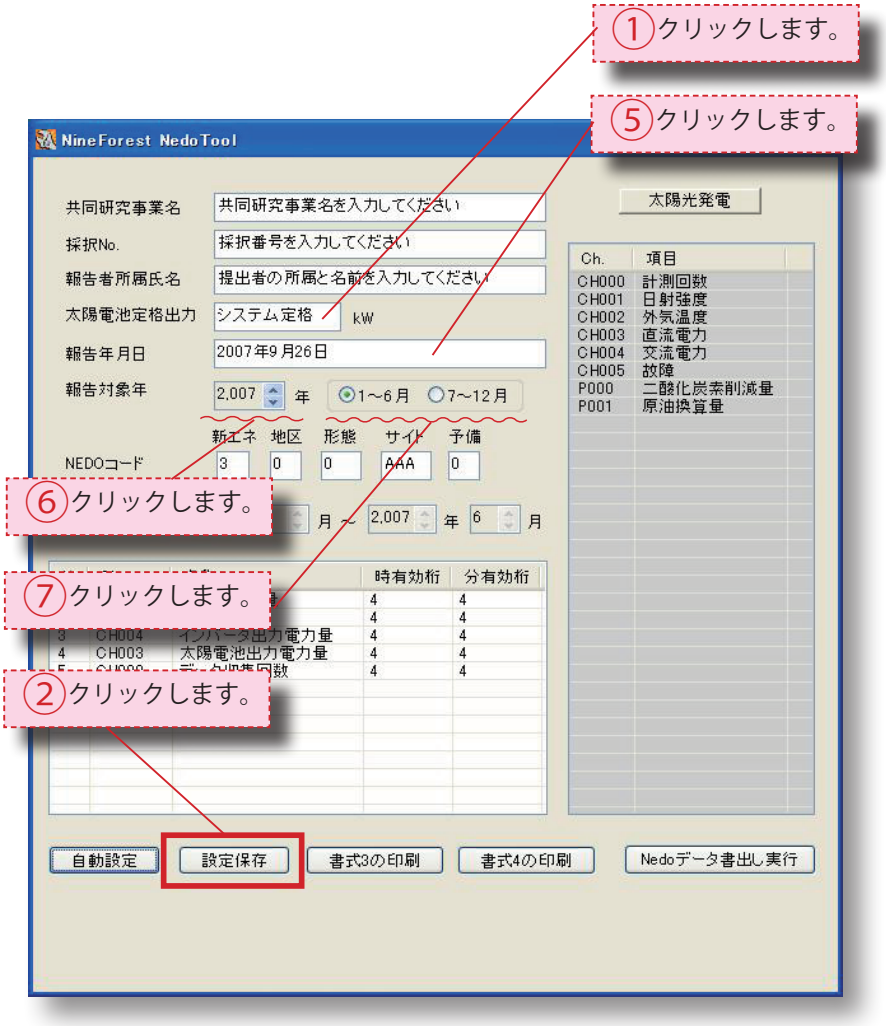
修正

修正する場合は、
同欄をクリックし、
修正箇所を変更入力します。
設定を保存します
(② & ③ & ④)。

3-6 報告対象年選択

3-6-1
半期毎の NEDO データ書出し期間選択

まず初めに、対象年を
上下アロウで選び (⑥)、
その後、1-6 月又は 7-12 月の
どちらか半期を
選択します (⑦)。
設定を保存します
(② & ③ & ④)。

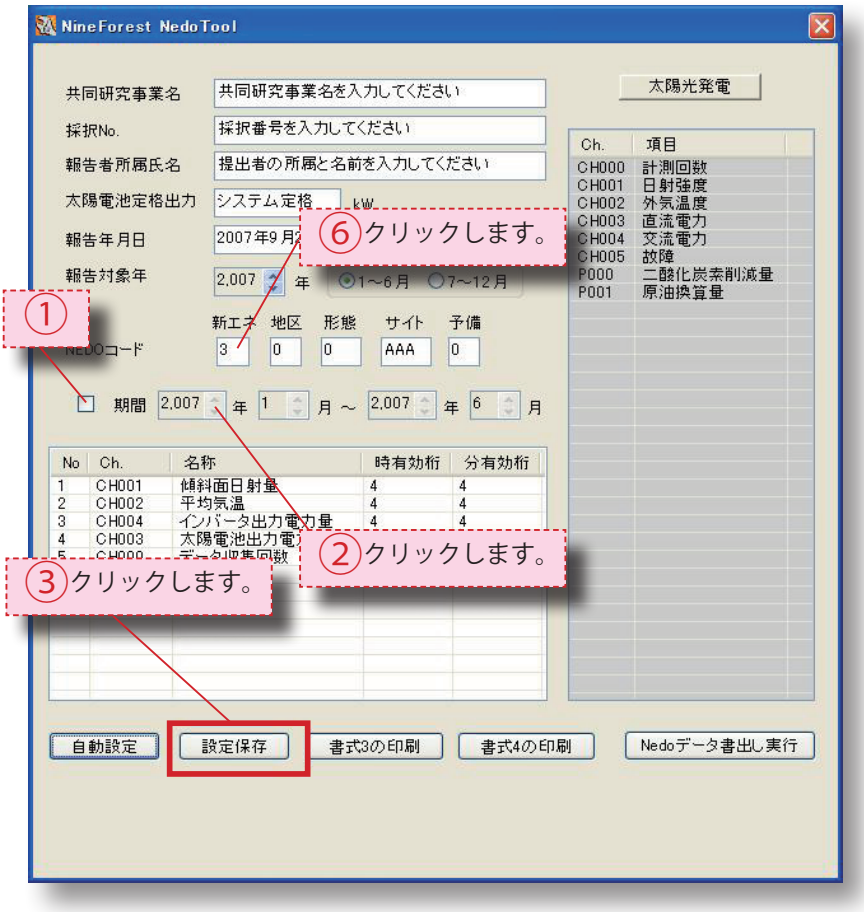


3-6-2
NEDO データ任意
書出し期間選択

任意の期間を選択する場合は、
チェックボックスを
クリックしてチェックを
入れます (①)。

チェックを入れると、
日付を上下アロウで
選択出来る様になります (②)。

設定を保存します
(③ & ④ & ⑤)。



3-7　NEDO コード
入力／修正

入力

「新エネ」／「地区」／「形態」
／「サイト」／「予備」から
なる NEDO コードの、
変更したいコードのマス目上で
クリックし (⑥)、
既存テキストを削除して、
任意の NEDO コードを
入力して下さい。

修正

修正する場合は、
同欄をクリックし、
修正箇所を変更入力します。

設定を保存します
(③ & ④ & ⑤)。

※　NEDO コードは、
採択の際に共同研究者様に
送付されています。

3-8　NEDO データ書出し項目の追加／削除／修正

3-8-1　最後尾に新規項目を追加する場合、又は既存項目内にチャンネルを追加する場合

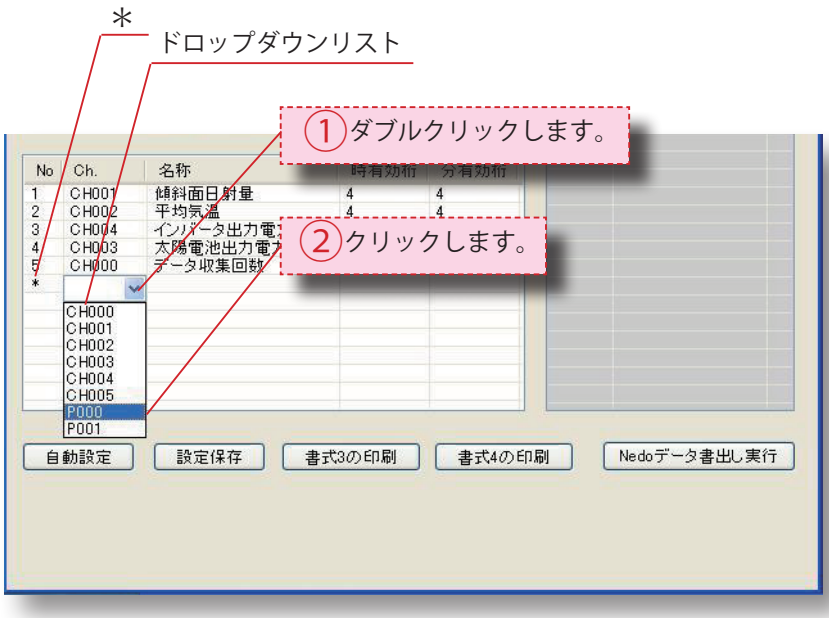
最後尾に新規項目を追加

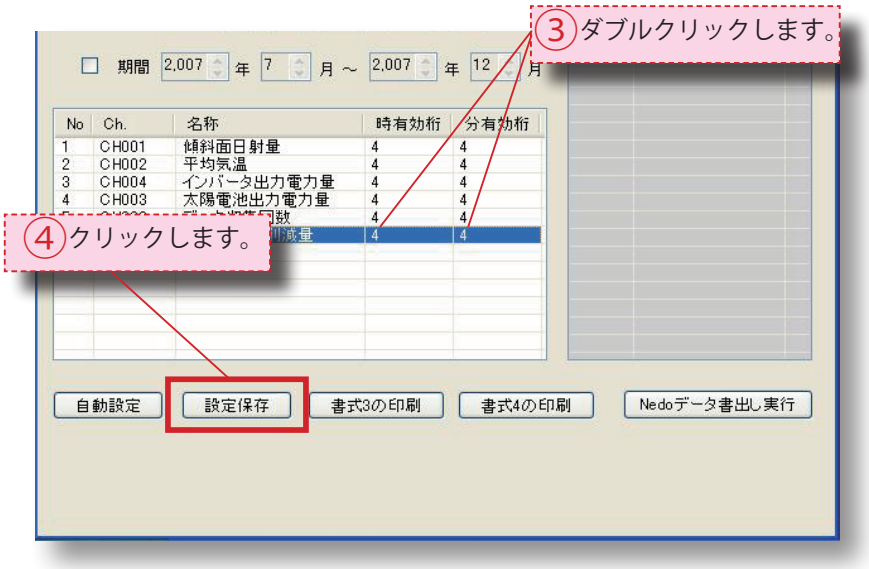
＊の付いている項目の
チャンネル欄を
ダブルクリックして (①)、
ドロップダウンリストから
チャンネルを選択します (②)。

※　チャンネルの一覧を
参照する場合は、
計測ソフトウェアの
モニタタブをご覧下さい。

同行の時有効桁と分有効桁
両方に、４を設定します (③)。
入力は、変更箇所上を
ダブルクリックすれば、
変更入力が可能です。

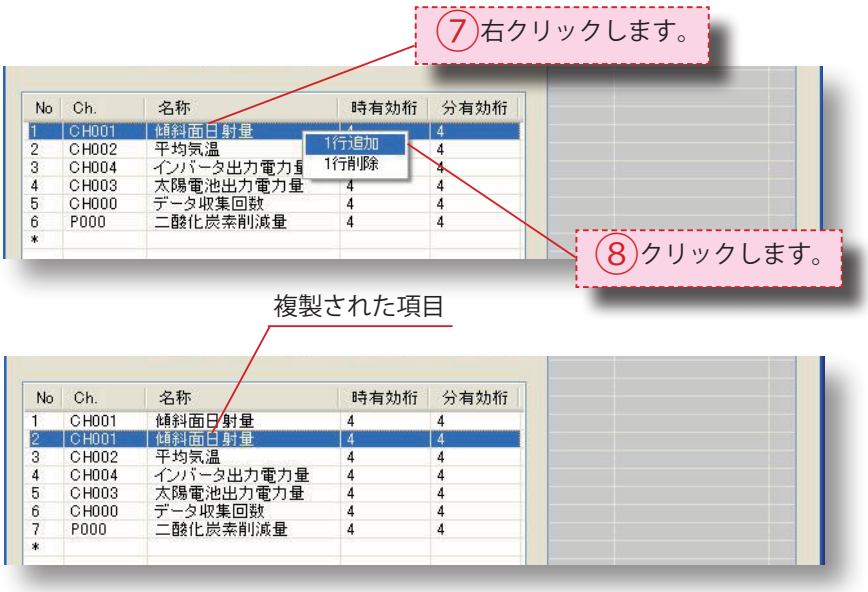
設定を保存します
(④ & ⑤ & ⑥)。



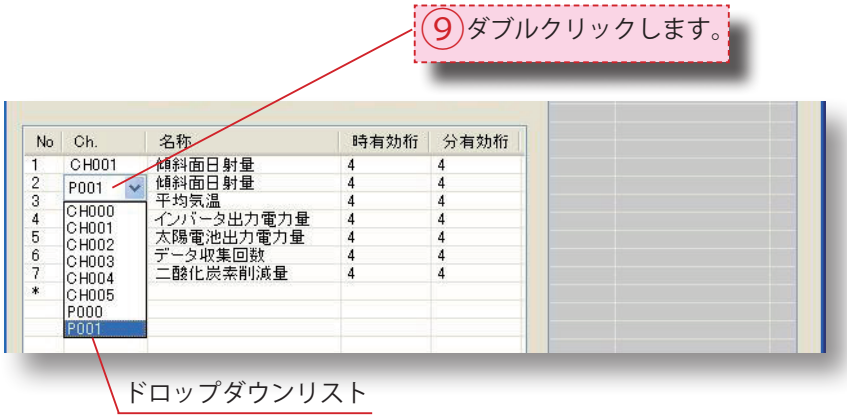


既存項目内に
チャンネルを追加

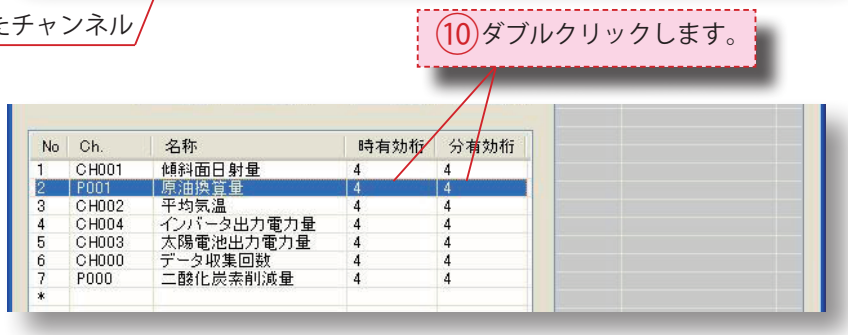
項目内に新規項目を挿入する
場合は、挿入したい行に
カーソルを合わせ
右クリックし (⑦)、
「１行追加」を選択します (⑧)。



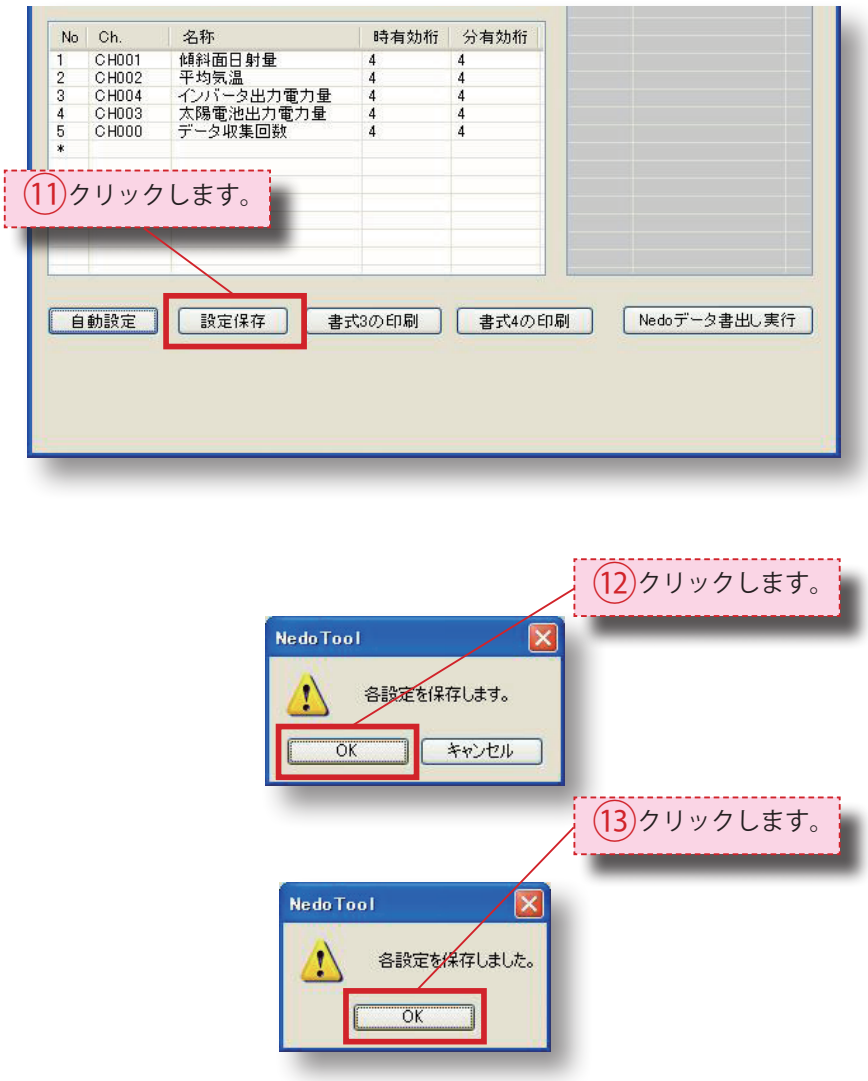
ポインタを合わせた項目が
複製されるので、
チャンネル欄を
ダブルクリックして (⑨)、
ドロップダウンリストから
チャンネルを選択します。



時有桁数と分有桁数に
「４」を入力します (⑩)。

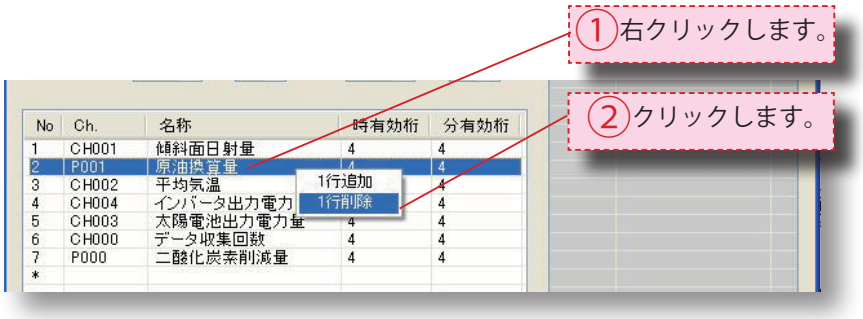


設定を保存します
(⑪ & ⑫ & ⑬)。



3-8-2　項目の削除

削除したい項目にカーソルを
合わせ右クリックし (①)、
「1行削除」を選択します (②)。



設定を保存します
(⑪ & ⑫ & ⑬)。

3-8-3
項目の修正

変更したい項目を
クリックします。

チャンネル

チャンネル変更の場合は、
チャンネル欄を
ダブルクリックし (①)、
ドロップダウンリストから
任意のチャンネルを選択します
(②)。

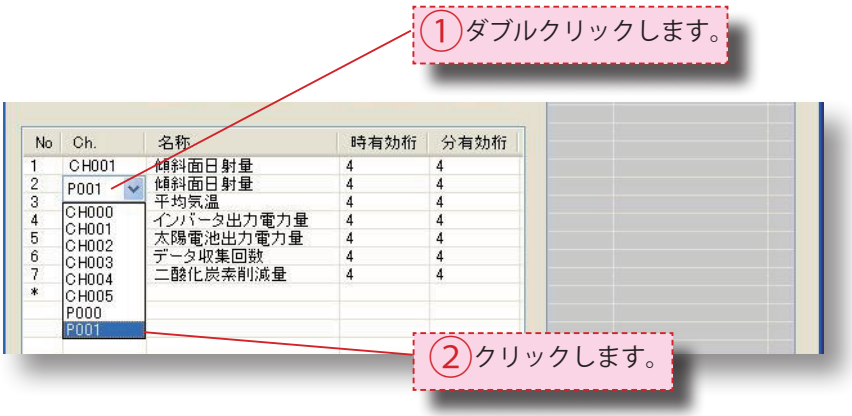
※　チャンネルの一覧を
　　参照する場合は、
　　モニタタブをご覧下さい。

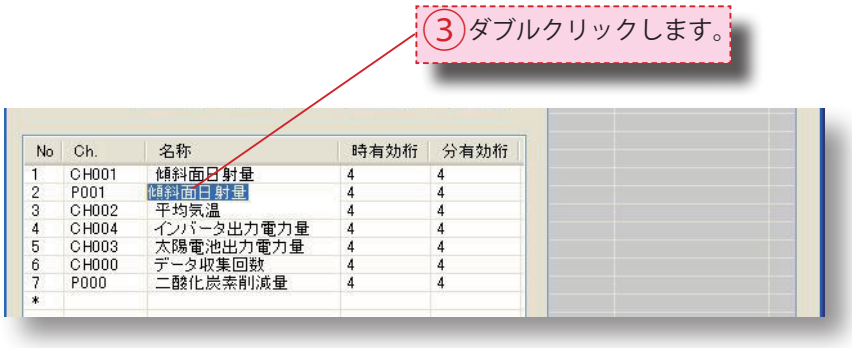
※　ここでチャンネルを
　　変更しても、
　　名称は自動変更しません。

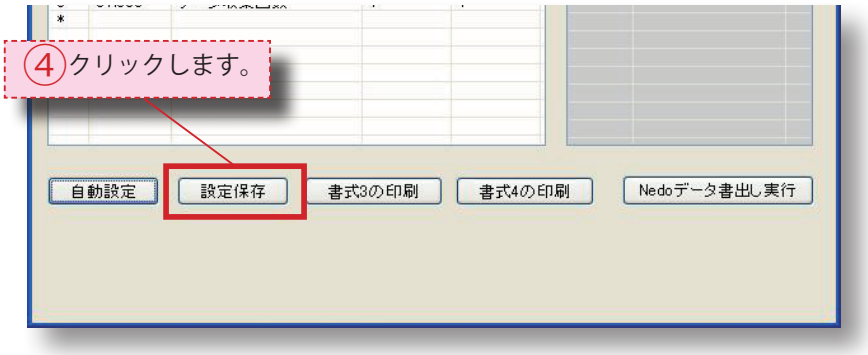
名称欄

名称欄はダブルクリックし
(③)、変更入力します。

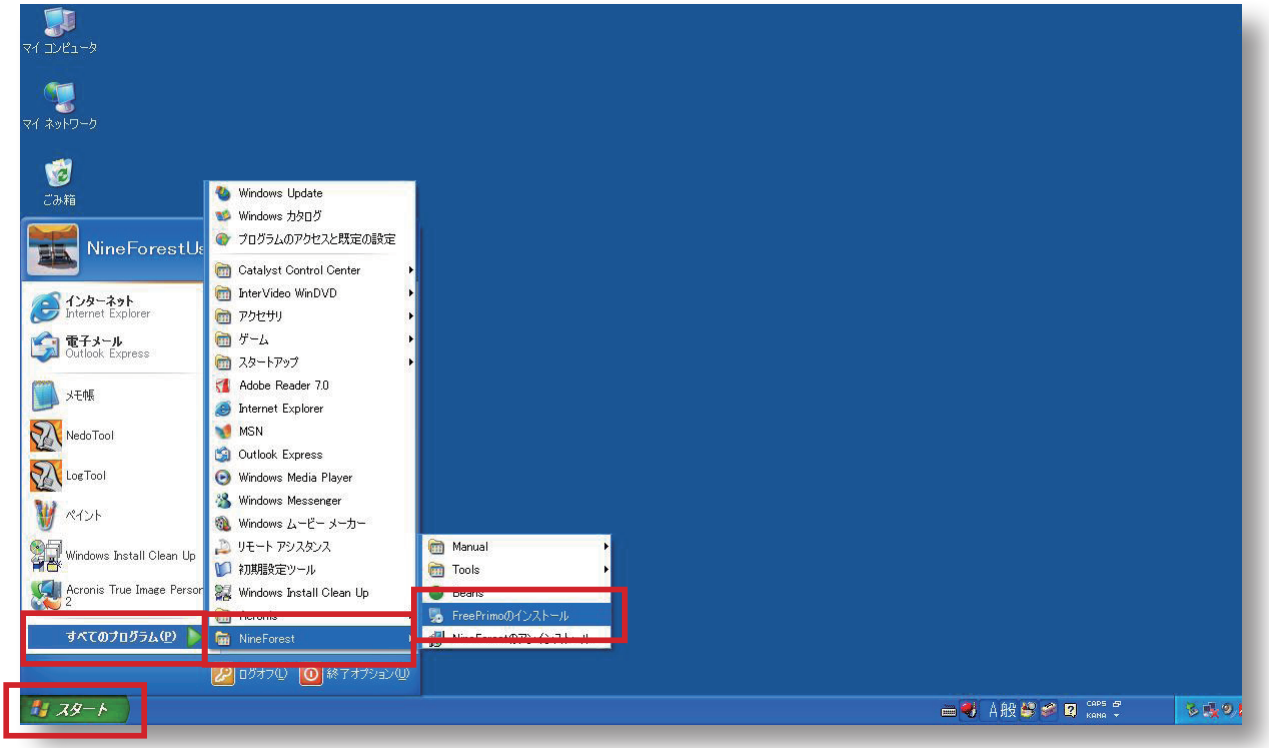
「設定更新」をクリックします
(④ & ⑤ & ⑥)。







付録：PrimoPDF のインストール



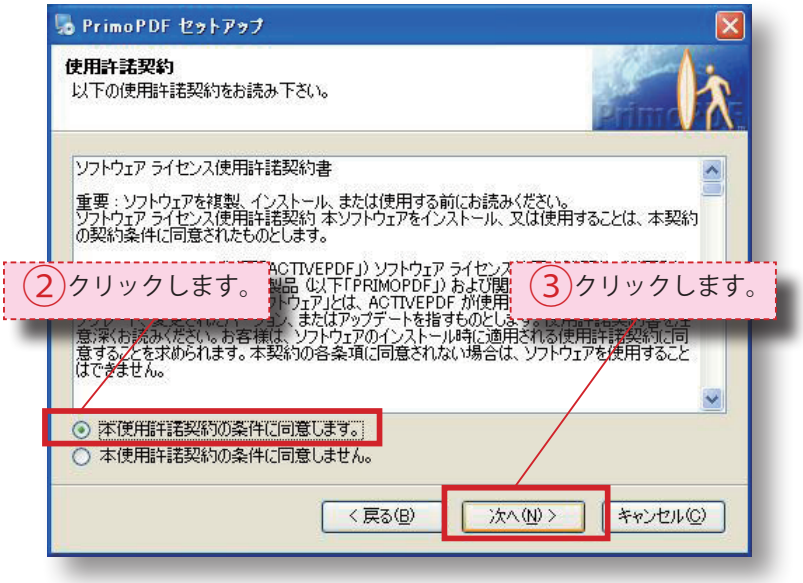
次の順番にクリックして下さい。
「スタート」→「すべてのプログラム」→「Nine Forest」
→「FreePrimo のインストール」

インストール・ウィザードが立ち上がります。

インストールウィザードが立ち
上がりましたので、
次へをクリックします (①)。

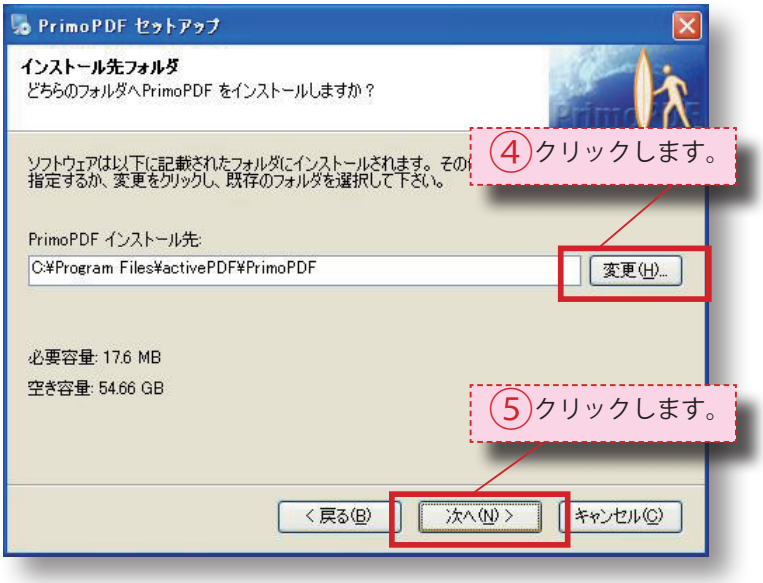
「同意します」を
選択します (②)。

次へ進みます (③)。

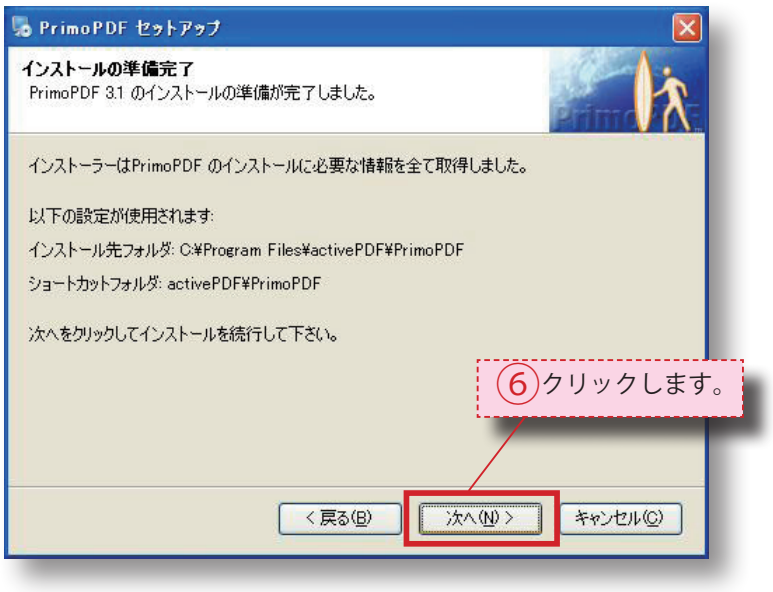


PrimoPDF の
インストール先を変更する場合
は、④をクリックし、
保存先を選択します。

ディフォルト指定の場所でよい
場合は、次へ進みます (⑤)。



次へをクリックします (⑥)。



PrimoPDF マニュアルを開く
場合は、「はい」を選択し、
開かない場合は、
「いいえ」を選択し、
「完了」を選択します (⑦)。